

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2021 年 2 月 6 日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」山形南栄校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			送迎の入れ替え時に相談室や待合室を使用している。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	2階に事業所があり、バリアフリーの対応は難しい。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者様からの要望を共有し待合スペースに評価表を掲示している
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者による外部評価は今後の検討課題。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			研修の機会があれば参加している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメント更新時に情報を記載して分析を行っている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			アセスメントの内容の中で項目を見直すものがある。新しいアセスメントシートを取り入れていく。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			複数のスタッフで立案している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			児発管や他スタッフと内容を考える場を設けている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか			○	定期的に希望者への小集団での活動を行っているが感染症対策の為回数や規模を縮小している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			必要な情報を共有している。

	⑩⑥	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		その日伝えるべきことは共有している。
	⑩⑦	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	⑩⑧	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	⑩⑨	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			複数の組み合わせによる支援が全て行っていない。要望に合わせて対応している。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑩⑩	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			担当指導員の時間が合わず管理者のみの参加となった。
	⑩⑪	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			年間行事予定表で管理している。学校の様子については保護者様にお聞きすることが多い。
	⑩⑫	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				
	⑩⑬	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	直接的に連携を図ったことがない。
	⑩⑭	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		
	⑩⑮	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			療育センターの方に来ていただき研修を行った。
	⑩⑯	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	送迎時に兄弟や姉妹との関り。
	⑩⑰	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	研修の場があり児発管のみ参加した。
	⑩⑱	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	⑩⑲	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	ペアレントトレーニングは行っていないがフィードバックでご相談などさせていただいている。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に児発管が行っている。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	提供する場がなかった。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情はあった際は事業所で共有して対応している。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			通信や発達支援研究所のお便りをお渡ししている。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			鍵のついたロッカーで保管している。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルは確認している。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎月防災訓練を実施している。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待の研修を行っている。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束の実施なし。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	フェイスシートの情報より。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか			○	未然に防ぐための対応や起こりうる事故などを想定した話し合いが必要。

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2021年 2月 6日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」山形南栄校 保護者等数（児童数）：41 回収数：38 割合：93%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	33	4	1	小さい子が多いので運動できるぐらいの広さがほしい。活動内容に対してのスペースとしては足りている。 危険が無くなるべく広く使えるようパーティションなど調整しながらスペースを確保していきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	30	7	1	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	17	18	3	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	35	3	0	
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	36	2	0	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9	19	10	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	37	1	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	35	3	0	子どもの状況に合わせて何をするのかを常に話し合い対応して頂いています。 フィードバック簡略化に合わせて別の方法で様子を知ることができたらよい。 感染症対策によりご不便をおかけし、申し訳ございません。別の方法で対応させていただき今後も様子をお伝えしていきます。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	32	6	0	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	24	5	以前に開催されているが参加したことはない。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	32	6	0	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	37	1	0	コロナ禍で出来る最大限の配慮がなされていると思う。

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	33	5	0	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	36	2	0	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	33	5	0	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	29	9	0	実際に立ち会ったこともあり、その様子に安心しています。 今後も災害に対応できるよう定期的に取り組んで参りますのでよろしくお願いいたします。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	33	5	0	毎週とても楽しみにしている。 楽しく進んで通っている。 ありがとうございます。これからも笑顔のある山形南栄校を続けていきたいと思います。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	34	4	0	指導員不足を早く解決できればよい。 指導員の変更などで度々ご迷惑をおかけして大変もうしわけありません。迅速に対応しておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。 成長した時やその日の調子に合わせた指導をして下さるのでとても満足しています。 これからも一人一人のご様子に合わせて活動してまいりますのでよろしくお願いいたします。 先生方の支援にとっても感謝している。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。